

No.14

根本真吾 (ねもとしんご)

①水戸商業高校②1 身長 68 ㎝・70 ㎝③茨城県選抜④スピードがありサイド突破を得意とする選手。1リーグではFWとして出場しているだけにFWとしての起用も考えられる。

No.15

笹岡新伍 (ささおかしんご)

①浦和南高校②1 身長 65 ㎝・48 ㎝③埼玉県選抜、国体優秀選手④小さな体ながらそれを補って余りあるテクニックで攻撃をリードする。時折見せるトリッキーなプレーは見るものを楽しませる。

No.16

宮崎大志郎 (みやざきたいしろう)

①大津高校②1 身長 75 ㎝・65 ㎝③熊本県選抜④ミスの少ない堅実なプレーで攻撃を組み立てるMF。得点能力にも優れ、攻撃の核としてこの大会で大いなる飛躍を狙う。

No.17

椿原徹也 (つばきはらてつや)

①丸岡高校②1 身長 57 ㎝・53 ㎝③—④たぶん今大会一番身長が低い選手となるだろう椿原。しかし、そのプレーは力強く、攻撃センスあふれるもの。小さな体に秘めている闘志は凄まじいものがある。

FW

No.18

原 一樹 (はらかずき)

①市立船橋高校②1 身長 76 ㎝・68 ㎝③千葉県選抜、ユニバーシアード代表候補④ユニバ候補に選ばれたため最初の2戦は欠場が濃厚。しかし、Aチームでの活躍を見る限りこのチームのエースは彼しかない。

No.19

奥村英樹 (おくむらひでき)

①古河第三高校②1 身長 65 ㎝・60 ㎝③—④小柄な体格、抜群のスピードを活かしたプレーは「深井」を思わせる。監督も「真面目な子だから将来が楽しみ」と期待をよせている。

No.20

船山 翼 (ふなやまつばさ)

①桐光学園高校②1 身長 85 ㎝・81 ㎝③U-15 日本代表候補④大柄な体格を活かしたポストプレーは攻撃の起点となる。空中戦にも強く、左足からのシュートも強力なものをもつ。

No.21

印出昌史 (いんでまさし)

①浦和ユース②1 身長 80 ㎝・73 ㎝③埼玉県高校選抜④一年生がおおいFWのなかで意地を見せたい印出。持ち味である力強いプレーを前面に出せれば得点量産の可能性も！

No.22

巻 佑樹 (まきゆうき)

①国見高校②1 身長 81 ㎝・73 ㎝③長崎県選抜④Aチームではすでにその献身的なプレーでレギュラーに定着しつつある巻。この大会では更なるステップアップを目指したい。

その他の注目選手

No.23

熊崎貴之 (くまざきたかゆき)

①岐阜工業高校②1 身長 75 ㎝・67 ㎝③日本高校選抜、岐阜県選抜④現在、腰の治療中のため本大会には出場できないが将来必ずしや駒大の主力になる選手。サイドバックとセンターバックをこなす。

No.24

赤尾直和 (あかおなおかず)

①駒大付属高校②1 身長 71 ㎝・63 ㎝③—④フットサル仕込みのテクニック、ボディバランスは相手にとって脅威。現在は肩の手術を行ったばかりで新人戦の出場は絶望。

No.25

新川真之介 (あらかわしんのすけ)

①東福岡高校②1 身長 67 ㎝・70 ㎝③—④今年の春、両膝の手術をしたため、いまだにプレー出来ないが恐るべきポテンシャル、攻撃センスを秘めたプレーヤー。



No.11 MF/関口朋之(2年)



No.13 MF/柳崎祥兵(1年)



No.14 MF/根本真吾(2年)



No.18 FW/原一樹(1年)



No.19 FW/奥村英樹(1年)



No.20 FW/船山翼(1年)



No.21 FW/印出昌史(2年)



No.15 MF/笹岡新伍(2年)



No.16 MF/宮崎大志郎(2年)



No.22 FW/巻佑樹(1年)



No.17 MF/椿原徹也(1年)